

令和 6 年 3 月

計 量 管 理

NO. 202

(一社)新潟県計量協会
計 量 管 理 部 会

目 次

1	計量管理部会副部長あいさつ	1
2	計量管理部会理事あいさつ	2
3	部会理事会の開催について	3
4	令和6年度計量管理部会事業アンケート集計表	4
5	令和6年度事業予定表	5
6	協会理事会開催される	6
7	第18回「指定定期検査機関の日」開催される	7
8	計量技術講習会開催される	9
9	所在場所基準器検査について	10
10	中越地区計量管理研究会開催について	11
11	自動はかり講習会について	12
12	はかりの検査について	13
13	第13回定時総会の開催日時決まる	14
14	新潟県からのお知らせ	15
15	「計量制度見直し」の動向	17
16	人事異動について	18
17	DVDの貸出について	19
18	会員名簿の変更・退会会員について	20
19	“見た目は青年、中身はオヤジ!?”	21

計量管理部会副部長あいさつ



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 副部長

【ブロック1所属】
株式会社ウオロク
総務部 飯ヶ浜 耕治

はじめまして。

弊社はスーパーマーケットとして、お客様に安心してお買い物をしていただくためには適正な計量管理が不可欠であると認識し、従前より力を入れて取り組んでまいりました。

おかげさまで昨年10月「上越店」を開店することができましたが、さらなる計量管理推進のため、今年、社員1名を一般計量士として登録いたしました（本人に感謝です！）。

私自身は、様々な業界・業種のみなさまと交流する中で学ばせていただきながら、自社はもちろん、協会および加盟企業のみなさまの発展に少しでも協力してまいりたいと考えております。

店舗共々、よろしく願いいたします。

計量管理部会理事あいさつ



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 理事
【ブロック2所属】
北興化学工業株式会社
新潟工場 加藤 昇

この度、計量管理部会の理事に選任されました。北興化学工業株式会社新潟工場の加藤です。現在、私は定年退職後、継続して同工場にて勤務し計量管理を中心に仕事をしております。理事は2回目の選任で、20数年前に一度、理事をさせていただいたと記憶しています。私は、計量士として弊社新潟工場の計量関係の仕事を30年、協会とは「新潟計量管理協会」の時代からお世話になっております。経験年数だけは長いのですが、協会にはお世話になるだけで積極的に関わってきませんでした。今回縁があり、もう一度理事をやらせて頂きます。皆様の足を引っ張らないよう、老害にならないよう、計量管理部会・研修委員として、「自動はかりの検定」等に関する情報発信に努め、新潟県計量協会の発展に寄与して行きたいと考えますので宜しくお願い致します。



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 理事
【ブロック6所属】
株式会社ダイセル新井工場
技術部 設備管理グループ
電気計装チーム 舟見 智成

はじめまして。ダイセル新井工場の舟見智成と申します。ダイセル新井工場に中途採用で入社し10年目になります。4児の父ですが全員男児ですので、格闘の日々を送っています。趣味の一つで時々バイクに乗りますが、マニュアル操作が苦手なのでスクーター(250cc)を愛車としています。釣りも始めようかと竿を購入しましたが、倉庫に眠ったままとなっているので、近いうちに挑戦しようと思っています。ダイセル新井工場は、医薬品の原料などの有機合成品、半導体のメモリーや回路の形成等の電子材料、「美と健康」をテーマとする機能性食品素材や健康食品の開発、キラル医薬品の研究開発用装置の製造等行っています。この度、計量管理部会の理事に選任されましたが、この業務に携わり、身近に多くの計量関わっていることを再認識しました。日常業務でも計器や計量器の点検・修理、校正などを行っており、計量とは深く関わっていると認識しております。計量業務はまだ未熟ではありますが、計量管理部会の今後の発展の為、日々精進して参りますので、よろしくお願い致します。

部会理事会の開催について

2月13日（火）午後2時より、燕三条地場産業振興センターメッセピアミーティングルームにおいて、部会長、副部会長、部会理事の出席を得て令和5年度第2回計量管理部会の理事会が開催されました。



【部会理事会】

概況は次の通りです。

議 事

1 令和5年度計量管理部会事業の実施状況について（中間）

事務局から配布資料に基づいて令和5年4月から令和6年1月までの部会事業の実施状況について説明がなされ、出席した理事からは質疑はなく、承認された。

2 令和6年度事業計画及び予算（案）について

次の事業について、従来通り実施することで承認された。

- (1) 計量管理強調月間事業
- (2) 所在場所基準器検査斡旋事業
- (3) 計量技術講習会
- (4) 機関誌（計量管理）の発行
- (5) 計量に係る関係文献・資料等及び計量計測機器メーカーの資料その他の収集
- (6) 会員名簿の作成
- (7) 計量関係功労者表彰事業
- (8) 部会活動推進事業

3 令和5年度計量関係功労表彰者の推薦について

日本曹達株式会社二本木工場の田篠邦彦氏を計量管理部会として推薦することで承認された。

4 役員提案議題

事前に提案されている事項はなく、理事の中からも提案された事項はなかった。

令和6年度部会事業アンケート集計表

【機関誌の発行について】

・発行時期・回数について

- (1) 従来どおりが良い

・掲載内容について

- (1) 内容も見やすく、楽しみにしております。

計量に興味を持ってもらえ、教育で使えるような記事を取り入れて計量業界の底辺を広げ、盛り上げていくのは如何でしょうか。9月は計量のひろばがあるので、3月号に載せるのが宜しいと思います。

- (2) 毎号工夫されておられるので、現状通りが良いと思います。会員の広場楽しみにしております。
- (3) 内容等は現状のままでいいが、紙媒体での配布はやめ、すべてHP上での公開または、メール配信等、なるべく紙を使わない方向でお願いしたい。

【計量管理強調月間事業について】

・ポスター・標語の募集方法について

- (1) ポスター・標語の配布時期を早くしてほしい。(配布時期は9月末を希望。)

・ポスター・標語の印刷方法について

- (1) 従来どおりが良い

・DVD等の貸し出し等について

- (1) DVD最新追加願います。
- (2) そろそろ、時代に即した新しい内容が欲しいですね。実効面では難しいかもしれませんが・・・。

【計量技術講習会について】

・テーマについて

- (1) 今後積極的に参加したい。また、多くの内容を身につけたいので、1回あたりの講習時間を長くしてもらえるとありがたいです。
- (2) 適正計量管理主任者の基礎知識習得に役立つテーマを取り上げてほしい。
- (3) 最新の法律情報。データを使用した計量管理に関してブレはばが大きいので充填機が悪くなった等の情報をどのようにわかるか？
- (4) 計量ミスをした際のお客様対応。書類作成の方法。
- (5) 来年度から自動計量器の検定制度の運用が始まるので、引き続き検定制度の内容に関する講習会を希望します。オンラインによる映像配信は、出来ないでしょうか？
- (6) 自動はかりの検定について、実践使用で。
- (7) 適正計量管理主任者の基礎知識習得に役立つ内容でお願いします。

・講師について

- (1) 指定検定機関様

・開催場所について

- (1) 三条開催が良い
- (2) 長岡市付近
- (3) 県中央

・開催時期について

- (1) 11月頃

【会員名簿の作成について】

・様式等について

- (1) 変更が生じた場合の修正時を考慮して、行間に若干の余裕があればなお良いと思います。

【その他について】

・部会運営等に対する意見等について

- (1) 引き続き、運営を宜しく願います。
- (2) 本アンケートのフォーマットも電子でいただくと良いと思います。
- (3) 可能な範囲で良いので、会員様のポスターと標語の活用方法が知りたいです。
(アンケート等面倒であれば、現計量管理部会の皆様だけでも聞きとり等)
- (4) いつも協会の運営で大変お世話になり感謝しております。今後もよろしく願います。
- (5) 機関誌発行等で経費節減の跡がみられる事は非常に良い事かと思えます。欲を申せば挿入写真のサイズ調整に配慮して頂けたら更に良くなると思います。

令和6年度 事業予定

時 期	会 務
4 月	・ 会計監査（計量協会） ・ 会費請求（計量協会） ・ 所在場所基準器検査（圧力基準器・質量基準器） ・ 計量士研修会（計量士部会事業）
5 月	・ 理事会（計量協会） ・ 一般社団法人第13回定時総会（5月30日） ・ 令和6年会員名簿発行（計量管理部会）
6 月	・ 計量管理強調月間用ポスター・標語の募集
9 月	・ 部会理事会（被表彰者の選考並びにポスター・標語の審査） ・ 機関誌（計量管理）NO. 203号の発行
10 月	・ 計量管理強調月間事業用ポスター・標語の配布
11 月	・ 計量管理強調月間（1日～30日） ・ 計量技術講習会 ・ 令和7年度所在場所基準器検査受検案内通知 ・ 令和7年度部会事業に対するアンケート依頼 ・ 計量管理推進功労者等の表彰推薦依頼
12 月	・ 会報（新計会報）発行（計量協会）
2 月	・ 部会理事会（令和7年度事業計画）
3 月	・ 指定定期検査機関の日 ・ 理事会（計量協会） ・ 機関誌（計量管理）NO. 204号の発行

協会理事会開催される

一般社団法人新潟県計量協会の理事会が3月22日（金）午後1時45分より三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において、23名の出席を得て開催されました。

なお、当日は下記の議題について審議がなされ、いずれも異議なく承認されました。



【 協会理事会 】

議 題

- 第1号議案 令和5年度事業の実施状況について
- 第2号議案 令和5年度決算見込みについて
- 第3号議案 令和6年度事業計画の承認について
- 第4号議案 令和6年度予算案について
- 第5号議案 令和5年度計量関係功労者の表彰等について
- 第6号議案 役員を選任について
- 第7号議案 第13回定時総会の開催について
- 第8号議案 新規入会者の承認について
- 第9号議案 定款の変更について
- 第10号議案 関東甲信越計量団体連絡協議会新潟大会2025開催について
- 第11号議案 役員提案議案について

第18回「指定定期検査機関の日」開催される

第18回「指定定期検査機関の日」が、3月6日（水）午後1時30分より、三条市横町2丁目「銭心亭・おゝ乃」において、協会役員並びに計量士部会会員、定期検査・代検査に従事した計量士、検査補助員、受付補助員の35名の出席で開催されました。

はじめに大平会長より挨拶【別記掲載】がなされ、議長に副会長で「指定定期検査機関の日」実行委員長の五十嵐一人氏が選出され、議題の審議に入り、事務局の早川技師から「令和5年度特定計量器定期検査実施報告」ならびに「令和6年度特定計量器定期検査実施計画」について配布資料に基づいて説明が行われた。引き続き、川上幸子様より講演頂いた。その後、大平会長より講評がなされ、「指定定期検査機関推進宣言」を参加者全員で唱和し、大変有意義な会議となった。



【第18回指定定期検査機関の日】

《第18回指定定期検査機関の日》

【議 事】

- 1 令和5年度特定計量器定期検査実施報告
- 2 令和6年度特定計量器定期検査実施計画

【計量士講演】

- ・「女性計量士として生きる」 計量士 川上幸子様



【川上計量士講演】

五十嵐実行委員長、佐藤克彦計量士、早川技師の三名が発声者となり、参加者全員で「指定定期検査機関推進宣言」を唱和した



【指定定期検査機関推進宣言】

【別記掲載】

〔会長挨拶〕

「指定定期検査機関の日」の開催に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年は穏やかな日和に恵まれての開催でしたが、今年はいつもの3月初旬らしい肌寒い天候となりました。

お足元の悪いなか定期検査に従事される計量士の皆様はじめ検査のお手伝いをお願いしています皆様そして計量協会の役員の皆様、顧問の金井様、捧様と多くの皆様にご参加いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスも昨年5月に法的位置付けが5類に移行され、様々な行事がコロナ前の内容で開催されるようになりました。第18回を迎えます本日開催の「指定定期検査機関の日」もコロナ前と同じように開催することが出来ましたことは大変うれしく思っております。

さて18回目を迎える「指定定期検査機関の日」の開催内容につきましては1月下旬に開催されました実行委員会におきまして検討された内容となっております。過去17回の開催では「定期検査における疑問や問題点の解決方法について」皆様から様々なご意見や情報交換を頂き、会を重ねながら解決してまいりました。そのような状況から今回は少し趣向を変え、計量士部会所属の川上計量士にご講演をお願いすることとなりました。永年計量士として活躍してこられた川上様から「女性計量士として生きる」との演題でご講演頂きます。

計量士を目指された動機や経緯、実際に計量士として活動されて感じたことなどのお話をお聞きすることが出来るようで楽しみです。

今日の会にご参加いただきました皆様にとりまして楽しいひと時となることをご期待し、開会の挨拶といたします。

計量技術講習会開催される

適正計量管理主任者等の計量業務に携わる者の計量制度、計量管理の方法及び量目検査の方法等に関する知識・技術を高め、適正な計量管理を推進することを目的とした「計量技術講習会」が、令和5年度11月16日（木）に「（公財）燕三条地場産業振興センターリサーチコア」6階「研修室④」で開催され、55名の方が受講されました。

講習内容は、次の通りです。

【講習①】

テーマ

「適正計量管理事業所における計量関係法令等」

講師

一般社団法人新潟県計量協会 専務理事 西片 一喜

【講習②】

テーマ

「計量制度改正の概要」

講師

全国自動はかり検定株式会社 代表取締役 山本 浩之氏



【計量技術講習会】

所在場所基準器検査について

令和6年度の所在場所基準器検査の日程が決まりました。関係する事業所には既にご案内をしてあります。

検査に支障のないようにご協力宜しくお願いいたします。

検査日 令和6年4月15日～17日（3日間）

検査官 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
計量標準総合センター
工学計測標準研究部門 計量器試験技術グループ
伊藤 武 氏

受検事業所

- ・ TBグローバルテクノロジーズ株式会社
- ・ 大太平洋特殊鑄造株式会社 直江津製造所
- ・ 日本製鉄株式会社東日本製鉄所 直江津地区

検査台数 重錘型2台 基準手動天びん4台

【注意】

申請に必要な「適正計量管理事業所報告書」について、検定所の受付印が今後は不要になりました。今までの郵送のほかにメール又はFAXで受け付けます。

申請に必要な書類は、下記に記載のとおりです。

○製造・修理事業者は、「届出書」又は「登録証」と「委任状」

○適正計量管理事業所は、「適正計量管理事業所報告書」、「計量士登録証」、「委任状」

※ その他、記載事項に変更等があった場合は、「変更届」が必要になります。

中越地区計量管理研究会開催について

中越地区計量管理研究会を、11月16日（木）、新潟県計量協会様主催の計量技術講習会終了後、三条市須頃1-46「越後肴屋 よね蔵」に於いて、7事業所10名の出席で開催致しました。

以前は当番事業所の計量管理の説明やメーカーからのご講演の後、懇親会という形式でしたが、一時期未開催が続きました。会員間の顔の見えない関係が続くのは、今後の新潟県の計量業界の活気衰退を招く事にもつながりかねない事から、「新潟地区」や「上越地区」の研究会と異なり、懇親会のみでの情報交換の場としております。この形式での開催は、コロナ期の自粛を挟んで今回で3回目となります。

また「中越地区」とありますが、中越地区以外の計量に直接従事されている皆様も参加できる会としております。今回は計量技術講習会後という事もあり、特別に富山県と山形県の計量士さんも参加されました。ちなみに、富山県や山形県にはこのようなざっくばらんな懇親会は無いようです。

本会の具体的な目的は下記の3点を考えております。

- ・日々の計量に関する困り事を相談する場。
- ・計量に関する超最新の情報を聞き出せる場。
- ・長くお付き合いできる計量従事者と知り合える場。

案内時にお知らせしておりましたが、乾杯の後、お一人1分程度でこのコロナ期間で何か変化があったか（無かったのか）をお話ししていただきました。具体的な内容は割愛させていただきますが、皆様から日頃お聞きできない色々な内容をお話ししていただきました。

今回は平日の計量技術講習会終了後の開催としましたが、次回は来秋、長岡駅近辺で、土曜夜開催の予定です。また、有志で昼飲み「0次会」も考えております。中越地区以外の皆様の中でご興味があるようでしたら、お手数ですが下記宛てにメールをお送り下さい。

次回開催が具体的に決まりましたら、案内を送らせていただきます。

株式会社ブルボン 計量士 黒坂篤志 kurosaka-atu@bourbon.co.jp



自動はかり講習会について

自動はかりが特定計量器に指定され、自動補足式はかりについて指定検定機関による検定が開始されるにあたり、自動はかりの基礎知識と検定を実施する為に講習会が必須となります。

標題：2023年度 計量士技術講習会 指定検定機関の計量士養成コース
“指定検定機関において「検定を実施する者（計量士）」のための講座”

会場：日本計量会館 3階 大会議室

日時：令和6年2月20日（火） 9時から17時まで

内容

1. 計量法における検定制度（・質量計の検定、検定の主体、検定の技術基準、検定手順、検定証印の扱い・検定検査規則総則）
2. 指定検定機関制度（省令の概要、指定基準、業務規程、研修義務、申請からシステム管理、品質マニュアル、リスク管理と計量士の役割）
3. 検定に携わる計量士の資質（公平性、独立性の保持、データの透明性の確保）
4. 質量計の検定技術基準（非自動はかり、自動はかり）型式承認制度、構造・器差検定の基準、検定方法等）
5. 自動補足式はかりの検定（構造、器差検定の技術基準、検定方法等）
6. 演習（ビデオ）・システム化による検定データ管理。結果評価、理解度チェック



はかりの検査について

取引・証明に使用している「はかり」は2年毎に定期検査を受けなければなりません。
新潟県、新潟市、長岡市、上越市について当協会が「指定定期検査機関」として指定を受けて県並びに市に代わって検査を実施します。
令和6年度の検査日程（予定）については下記のとおりです。

【新潟県】

5月9日（水）～5月15日（水）	（土曜を除く）	阿賀町
5月16日（木）～5月17日（金）		聖籠町
5月20日（月）～5月24日（金）		阿賀野市
5月27日（月）～5月29日（水）		胎内市
6月3日（月）～6月12日（水）	（土曜を除く）	五泉市
6月17日（月）～6月28日（金）	（土曜を除く）	南魚沼市
7月1日（月）～7月17日（水）	（土曜・祝日を除く）	新発田市
7月22日（月）～7月29日（月）	（土曜を除く）	加茂市
8月1日（木）～8月20日（火）	（土曜・祝日を除く）	魚沼市
8月22日（木）～8月23日（金）		湯沢町
9月2日（月）～9月20日（金）		村上市
9月24日（火）		関川村
9月30日（月）～10月1日（火）		粟島浦村
10月7日（月）～10月25日（金）	（土曜・祝日を除く）	佐渡市

※ 変更になる事もありますのでご了承下さい。

【新潟市】

〔担当課：新潟市消費生活センター 計量担当 TEL025-228-8102〕

- 検査地域
- ・北区（北区役所管内）・中央区（中央区役所管内）
 - ・江南区（江南区役所、横越出張所管内）・秋葉区（全域）
 - ・南区（南区役所出張所管内）・西区（黒埼出張所管内及び四ッ郷屋地区を含む）
 - ・一部はかり（大型はかり及び多数計量器使用事業所）は新潟市全域

検査日程 未定

【長岡市】

〔担当課 長岡市商工部 産業支援課工業振興係 TEL0258-39-2222〕

検査地域

- ・旧長岡市、旧山古志村、旧川口町

検査日程 6月13日（木）から7月11日（木）まで 21日間（土日・祝日を除く）

第13回定時総会の開催日時決まる

一般社団法人新潟県計量協会の第13回定時総会の開催日時が、下記のとおり決定いたしました。

会員各位には、すでにご案内してありますので、多数のご出席をお願い致します。

- 1 開催日時 令和6年5月30日（木） 午後
- 2 開催場所 餞心亭「おゝ乃」 TEL: 0256-32-4649
三条市横町2丁目11-8
- 3 開催内容
 - (1) 来賓 新潟県産業労働部長、計量検定所長
 - (2) 令和5年度計量関係功労者表彰
 - (3) 議事
 - 【議案】
 - 第1号議案 令和5年度会務事業報告について
 - 第2号議案 令和5年度収支計算書（案）の承認及び会計監査結果報告について
 - 第3号議案 役員の選任について
 - 第4号議案 定款の変更について
 - 第5号議案 会員提案議題について
 - 【報告事項】
 - 報告事項1 令和6年度事業計画及び収支予算案について
 - 報告事項2 関東甲信越計量団体連絡協議会千葉大会2024について

※総会終了後、懇親会が開催されますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 令和6年5月30日（木）
場 所 餞心亭「おゝ乃」
負担金 10,000円

新潟県からのお知らせ

新潟県計量検定所

業 務 課

TEL 0256-36-2240

FAX 0256-36-2249

◎ 計量法関係の年度報告の提出について

計量法施行規則第96条の規定により、計量法に基づく登録・指定を受けている事業者又は届出を行っている事業者は、年度ごとに報告書を作成し、これを提出しなければなりません。

関係事業者には依頼文書を送付しますので、令和5年度の実績を4月末日までに計量検定所へ提出してください。

なお、提出先が計量検定所以外となる報告書もありますので、依頼文書に同封する記入要領をよく読んでから、報告書を作成・提出されますようお願いします。

◎ 令和5年度 商品量目立入検査について

計量検定所では、スーパーマーケットなどを対象として、食料品の表記量に対して内容量が適正かどうかを検査する、商品量目の立入検査を実施しています。

対象市町村は特定市（新潟市、長岡市、上越市）及び地方自治法による権限移譲を行った市村（三条市、刈羽村）を除いた県内の市町村です。

商品量目には「公差」が定められています。公差とは表記量と実際の内容量との許容誤差のことをいい、商品の種類により異なります。

なお、計量検定所では令和5年度は、9市町で実施しました。

《参 考》

量目不足が発生する主な理由は次のとおりです。

- ・ はかりの操作ミス等により風袋が引かれていなかった。
[風袋（ふうたい）とはトレイ、ラップ、吸水紙、わさび等（添え物）をいい、これらは内容量には含みません。]
- ・ トレイを変更した際に、はかりの風袋量の確認や設定変更を行わなかった。
- ・ 同一商品の場合、トレイのサイズ(重さ)にかかわらず、風袋量の設定が同じだった。
- ・ 自然乾燥の大きい野菜類等の再計量を行っていなかった。

◎ pH計及び騒音計等の巡回検定（検査）について

移動検定車による令和6年度pH計及び騒音計・振動レベル計等の巡回検定（検査）実施計画について、指定検定機関である一般財団法人日本品質保証機構（JQA）から

次のとおり通知がありました。

取引、証明上の計量に使用しているものであって検定等の有効期間を経過するものは、この機会に必ず受検してください。

1 検定（検査） 予定期日：令和6年8月下旬（予定）

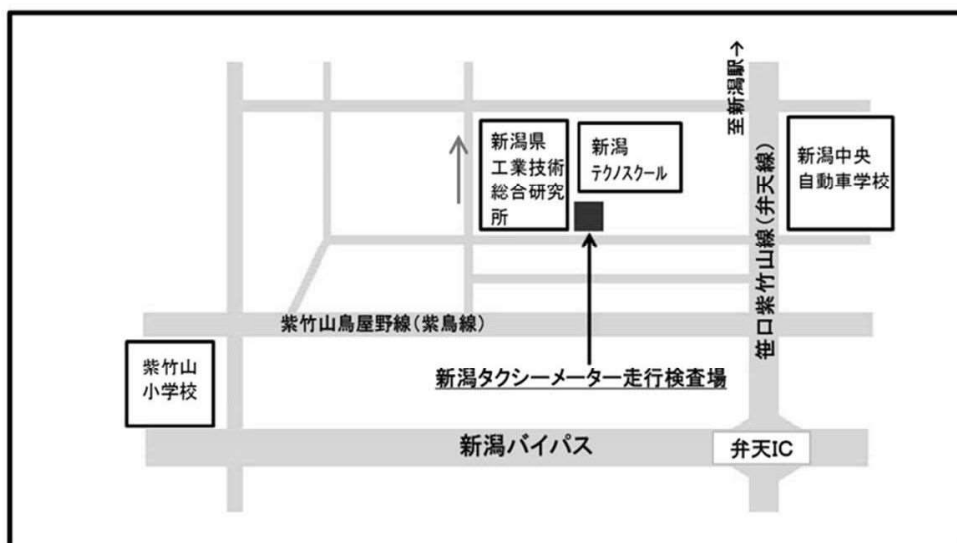
2 検定（検査） 予定場所：三条市（計量検定所）

新潟市（新潟タクシーメーター走行検査場：下図参照）

3 検定（検査） 対象機種：pH計、騒音計、振動レベル計等

4 連絡先：具体的な内容は一般財団法人日本品質保証機構（JQA）計量計測センター計器検定課（TEL：042-679-0143）へお問い合わせください。

[新潟タクシーメーター走行検査場：新潟市中央区鏡西1丁目11番9号]



◎ 一般主任計量者試験の日程について

一般計量証明事業の登録を受けようとする事業所には、1人以上の一般計量士または一般主任計量者の配置が必要です。

新潟県では、一般主任計量者になるための講習及び試験を実施しています。

【令和6年度 講習及び試験の実施日時】

- | | | |
|-----|-----------|-----------------|
| 第1回 | 5月21日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第2回 | 8月20日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第3回 | 11月19日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |
| 第4回 | 2月18日（火） | 午後1時30分～午後3時30分 |

詳しい内容は、計量検定所のホームページに掲載しています。

「計量制度見直し」の動向

◎自動捕捉式はかりの使用の制限の開始

型式承認の申請状況等を踏まえて2年間延期されていた、自動捕捉式はかりの使用の制限が、令和6年4月1日から開始され、自動捕捉式はかりを新たに取引又は証明における計量に使用する場合は、**検定証印が付されたもの**を使用する必要があります。

さらに、令和6年4月1日までに取引又は証明における計量に使用している自動捕捉式はかりの使用の制限が、令和9年4月1日に開始され、それまでに**検定**を受けないと取引証明に使用できなくなります。

経済産業省において、ウェブ形式の説明会を実施し、関係業界団体等（食品、化学、医薬品、小売、物流等）への周知広報が行われています。

その説明会の動画と資料が経済産業省のHPにアップされていますので、自動捕捉式はかりを取引証明にご使用の方はぜひご覧ください。

○自動捕捉式はかりの使用の制限の開始に関する説明会動画（経済産業省）

（下記ページ（計量制度見直し）の「検定スケジュール」の下に掲載）

https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun/techno_infra/000_keiryuu_minaoshi.html

計量検定所のホームページにもリンクを貼り付けてあります。

「器差検定を中心とした指定検定機関（自動捕捉式はかり）」一覧（抜粋）

令和5年11月現在

指定検定機関名 (事業所名)	指定の区分	特定計量器の種類	所在地	指定日 (更新日)
株式会社寺岡精工 株式会社デジアイズ (関東事業所)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	東京都大田区久が原五丁目13番12号	令和3年 3月31日
大和製衡株式会社 (近畿事業所)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	兵庫県明石市茶園場町5番22号	令和3年 10月18日
株式会社エー・アンド・デイ (開発・技術センター)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	埼玉県北本市朝日1-243	令和3年 10月18日
アンリツインフィビス株式会社 (計量検定部検定管理課)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	神奈川県厚木市恩名5-1-1	令和4年 9月30日
全国自動はかり検定株式会社 (東京本社)	自動捕捉式はかり	自動捕捉式はかり	東京都板橋区板橋1丁目52番1号	令和5年 9月20日

人事異動について

令和6年4月1日付けで、下記のとおり県計量検定所の人事異動がありました。

・ 転 出

新	氏 名	旧
長岡地域振興局 地域整備部 主事	長谷川 大誠	主事

・ 転 入

新	氏 名	旧
主任	藤林 勇希	観光文化スポーツ部観光企画課 主任（新潟県観光協会派遣）

・ 退 職

主事

加藤 伊津美

DVDの貸出について

計量に関するDVDがありますので、是非活用してください。
希望がありましたら、借用書(下記様式)を事務局までお送り下さい。

- (1) 「あなたの分銅は正確ですか?～实用基準分銅の校正～」約35分
内容：はかりの定期検査などに用いられる实用基準分銅の校正方法について解説したものです。
- (2) 「温度を正しく計るために～ガラス製温度計の検査～」約28分
内容：ガラス製温度計の自主管理を行うとき検査方法を解説したものです。
- (3) 「ちょっとした注意で正しい計量～量目不足を防ぐために～」約25分
内容：商品を計量販売する上での「正しい計量の知識」の一つ、商品の量目不足を未然に防ぐ「ちょっとした注意」を、再現映像を通してわかりやすく解説しています
- (4) 「長さを正しく計測するために」(ノギス・マイクロメーター)約41分
内容：長さ測定器(ノギス・マイクロメーター)の取扱方法と自主管理における検査方法をわかりやすく解説したものです。
- (5) 「包装に見る計量・計測」約25分
内容：食品業界の生産現場で行われている計量管理事例を紹介しながら包装量目商品における計量管理の重要性を解説したものです。

「注」 なお、希望日が重複した場合は事務局で調整させていただきます。
また、DVDソフト借用書は当協会ホームページからダウンロードできます。

D V D 借用書	
令和 年 月 日	
(一社)新潟県計量協会	事業所名
事務局 行	担当部課係
	担当者名
	電話番号
下記のとおり借用します。	
記	
1 DVD名	
2 借用期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日

会員名簿の変更について

計量管理部会の会員名簿につきましては令和4年5月現在で作成し、皆様に配布いたしました。発行後に変更がありましたので下記のとおり訂正をお願い致します。

また、令和6年度は会員名簿を作成する年となっております。

第5ブロック

- ・ 第一工業製薬株式会社大潟工場

e-mail: s-magata@dks-web.co.jp を 502C12@dks-web.co.jp に変更

担当者名 眞方 駿夜 を 大澤 統隆 に変更

退会会員について

第1ブロック

名 称 有限会社新潟メジャーテクスサービス
住 所 新潟市江南区曾野木1丁目8番12号

第4ブロック

名 称 北越メタル株式会社
住 所 長岡市蔵王3丁目3番1号

第5ブロック

名 称 三菱ケミカルハイテクニカ株式会社上越テクノセンター
住 所 上越市福田町1番地

謹んで災害のお見舞いを申しあげます

1月1日に発生した能登半島地震災害で被災され、犠牲となられました皆様に、謹んで心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を願っております。

“見た目は青年、中身はオヤジ♫!?”

～私がサウナ沼へハマるまで～

今まで不定期で協会職員より、様々な記事を掲載しておりましたが、今回はわたくし早川が担当させていただきます。

少しでも目を通していただけたら幸いです。

昨年ようやく新型コロナウイルスが5類感染症に移行され、行動制限やその他規制がない自由な生活に戻ってきております。

コロナ禍では常にマスク着用で、街中で「あれ？〇〇さんだよな」と思ってもマスクを着けているので確信が持てず「人違いだと恥ずかしいから声かけるのやめとこ」と思ったことも多々ありました。

それに加え外出の自粛、飲み会等もなくなり、平日は自宅と職場の往復、休日は撮り溜めたテレビ番組や映画をみながら猫と戯れることくらい、家族や職場以外で人と会うことも極端に少なくなりました。

趣味であるスノーボード、ダーツにも行けず、楽しみにしていた音楽ライブも軒並みコロナで中止。

飲みにも出かけられない、旅行にも行けない、何もできないストレスの中「ずっと家に居てもつまらん！」と思い、何か楽しいこと癒しはないかと考えた結果、「そうだ！温泉に行こう♫」と思いつきました。



スパメッツァおおたか竜泉寺の湯（千葉県）

前々から温泉は大好きでスノーボードの帰りやドライブがてら、県内外の温泉施設に行っていました。

久しぶりに MY お風呂セットを準備しながらウキウキと胸を弾ませ「さすがに県外や遠出はできないよな。」と思い、隣の“加茂市七谷温泉美人の湯”へ行きました。

施設内には【原則マスク着用！】、【黙浴！私語なし！】との貼り紙が館内のいたるところに貼ってありました。

いざ、浴室へ行くとコロナ禍以前のように近所の方々が楽しそうに会話している声や子供達のはしゃぎまわる光景はなく、閑寂としていてなんだかいつもの温泉と

は違う異様な雰囲気を感じました。

ですが、久しぶりの温泉で心も身体も温まり癒されました。

相変わらずテレビや新聞では連日コロナ感染症の報道ばかり、「今日は三条市〇〇人も出たのか」とニュースを見てから出勤するのが日課になっていました。

とある週末、いつものように美人の湯へ、そこには“サウナ”がありました。

サウナといえばオヤジ達が汗を滝のように流し、なんだかむさ苦しそうというイメージでした。それに熱いの嫌、水風呂なんて冷たいからもっと嫌いだったのですが、子供のころ嫌いだったセロリを今や好んで食べるようになったように「今なら水風呂も気持ちよく感じるんじゃないか。」と思い挑戦してみることにしました。90℃超えのサウナ室にはおっちゃん、おじいちゃん(まさにオヤジ達)ばかり、私を含めて7名ほどが無言でじっと汗を滝のように流していました。(やっぱりイメージ通りだ！)

「熱い、もう出たい、、、」私は3分ほどでギブアップ、その日はその1回だけしか入りませんでした。



ある日、「サ道」というサウナをテーマにしたドラマが流行っているのを知り観ていました。

始めは何気なく観ていたのですが、回を重ねるごとに演者のコミカルで面白い演技にハマリ、毎回違ったサウナ施設が出てきて「全国には色々なサウナ施設があるんだな、行ってみたいな。」となんとなく興味が湧いてきました。

サ道の名シーンで登場人物がサウナに入った後、外気浴をしながら最後に“ととのった〜♡”と気持ちよさそうに心の声がシーンとして流れるのですが、私はその“ととのう”とは何か、そんなに気持ちいいものなのか、ものすごく気になり始めました。

早速、週末に美人の湯へ行きサ道で覚えたサウナ流儀を実行することにしました。

まずはしっかり体を洗って清め、体を拭いてサウナ室へ、6分から12分間体がしっかり温まったら、シャワーで汗を流し水風呂へ、それから外気浴、これを3セットが基本らしい。

「いざ！サウナ室へ！」5分、10分、じっと我慢。もう限界と思ったところで汗を流し水風呂へ「冷たい！無理！」と心の中で思いながら、つま先から徐々に入り全身浸かり、じっと我慢していると次第に冷たさだけではなく、ポカポカと温かい感覚になりました。

ななほしサウナ（五泉市）



「次は外気浴だ！」と思い外へ出たのですが、時期は1月下旬真冬の外気に私は耐えられず「ととのう」どころかすぐに体が冷え切ってしまいました。

外気浴は不発で終わったものの、そこから何回かサウナへ入るうちに徐々に熱さにも慣れ、下段から上段へ時間も12分くらいは入れるようになりました。

それでも肝心の“ととのう”はまだ経験できないままでした。

旧巻町に“じよんのび館”という温浴施設があり、その“森のサウナ”が良いらしいとの情報を聞き行ってみることにしました。

噂の森のサウナは30名ほど入れる広々空間に大きいサウナストーブ、セルフロウリュもでき、サウナを出てすぐのところに湧水をひいた水風呂がありました。

サウナに入っていると別

のお客さんから「ロウリュしていいですか？」と聞かれ、私はロウリュとは何か知らなかったのですが、「どうぞ」と答えました。

大きなサウナストーブの上に石が積んであり、その熱せられた石に水をかけると水蒸気が立ち込め一気に熱くなりました。

ロウリュの熱さに耐えられずサウナ室を出て、汗を流し、水風呂へ「痛い！」指先を水風呂へ入れた瞬間痛みが走りました。

水温計をみると8℃、ちなみに美人の湯は20℃くらいです。

「こんなん入れるか！！」と心の中で半ギレに。その後水風呂には入ることもなくこの日も“ととのう”は経験できませんでした。

別の日にじよんのび館へ行くと、“熱波イベント”なるものがあると書いてあったのでイベントに参加しました。（じよんのび館にはお客様熱波師という元々常連の方々不定期でお客様に対して熱波イベントを開催しています。）

熱波師（アウフギーサー）と呼ばれる方がタオルを使いお客様に風を送ったりタオルを回したりパフォーマンスをするのですが、その日は“すけさん”という方が熱波師としてお客様にパフォーマンスをする日でした。

ロウリュをしてサウナ室を熱々にし、タオルを回したり投げてキャッチしたり、それに合わせてお客様が



じよんのび館の熱波師（一部）

拍手したり掛け声をかけたり、もちろん私は初めての経験だったので最初から最後まで圧倒されっぱなしで気がつけば15分ほど入って熱波を受けていました。

肌は経験したことがないほど熱くなっていたので、意を決し極寒の水風呂へ、最初は冷たくて早く出たかったはずが、段々と心地よくなりました。

「熱波最高だったな」と余韻に浸り椅子で休んでいました。ただ、「ととのう」は経験できませんでした。

ある日、キャンプ用品で有名なスノーピークが温泉施設を作ったとのことで早速行きました。

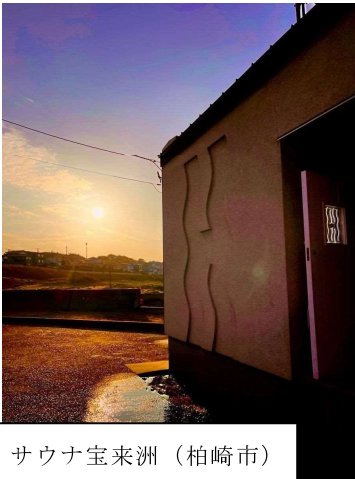
外観からめっちゃくちゃオシャレ、浴室もダウンライトで薄暗く、期待膨らませサウナ室へ。

サウナ室もダウンライトで薄暗く、ガラス張りので外の風景を望むことができ、中央には大きなストーブが鎮座し、セルフロウリュもあったのでお客さんがいないときに私は人生初のロウリュをしました。

サウナ室はかなり熱くなり施設によってこんなにも違うのかと驚きました。



スノーピーク（三条市）



サウナ宝来洲（柏崎市）

しっかり蒸されたところで水深120cmの水風呂へ16℃くらいだと思います。

水風呂から上がると体全体に発疹が現れ、蕁麻疹が出たのかと思いましたが、それは「あまみ」という現象だということを知りました。

椅子に座り、外気浴をしながらボーっとしていると急に頭がクラクラしてきて「ヤバい、のぼせたかな」と思っていると、脈拍に合わせて体全体に血液が送られているのがはっきりわかりました。

段々体が温かくなってきて、その後に頭がスーッとすっきりし体が軽くなったような浮遊感を感じ、今までにない何とも言えない感覚で最高に気持ち良かったです。

そうです、これが俗にいう「ととのう」(サウナトリップ)だったのです。

その体験を機に私はサウナの魅力にハマリ、色んなサウナ施設やサウナーの方々、熱波師アウフギーサーの方々との出会いにより更に深く深くサウナ沼へハマって行きました。

今や【No Sauna, No Life】になっています。

しばらくし、コロナによる移動制限が解除されてからは、最高の「ととのい」を求めて県内外の様々なサウナ施設へ出向き、多いときは1日3ヶ所以上巡ることもありました。

初めての「ととのい」を経験した産湯はスノーピークですが、行けば必ず誰かしら顔馴染みがいて、まるで実家のように落ち着く【じよんのび館】が今や週1、2回通うHOMEサウナになっています。

施設も徐々に本来の「温泉＝裸の付き合い、社交場」の賑やかな雰囲気に戻ってきています。

落ち込んだ日には無心でサウナへ入ったり、時には貸し切り施設で友人とワイワイ話しながら入ったりと多種多様なサウナライフを楽しんでいます。

この歳になると仕事関係以外の出会いも減り、仕事の付き合いで終わってしまうことがほとんどかと思いますが、「サウナ」を通して出会った年齢も職業も様々な方々と、サウナだけではなく飲みに行ったり、サウナ終わりに気が付けば何時間も話をしたり、県内外へサ活にでかけたりできる友人もできました。

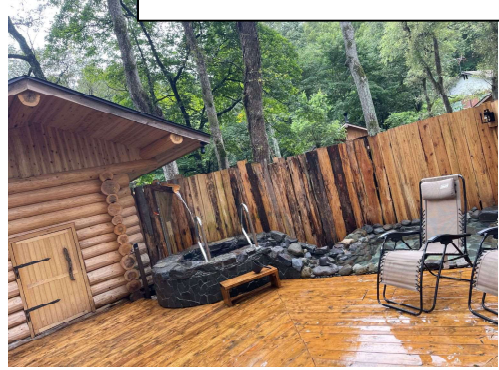
新型コロナウイルスにより、人と人とが交わる機会が減り、リモートが増え直接会わずに済んでしまう機会が増えました。その反面、当たり前に出ていたことができなくなったり、気軽に会えていた人と会えなくなったりと、仕事以外でも様々な苦難などが大なり小なり皆様にもあったかと思えます。

新型コロナウイルスにより、当たり前が当たり前じゃないこと“今”という大切さを自身で実感し少し考えさせられた気がします。

またご縁があり会員の皆様と携わらせていただいておりますので、メールや電話、リモートや書面だけではなく、直接お会いし部会事業や講習会、総会では談笑し、お酒を酌み交わさせていただけたらと思っております。

私自身まだまだ至らないところが多々あるかと思いますが、皆様よりご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

The Sauna (長野県：野尻湖)

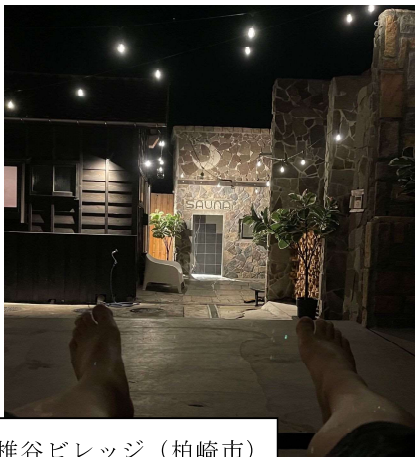


最近では、オシャレな施設や水着を着て男女の友達同士や家族で楽しめるサウナも増えてきていて、従来の「サウナ＝オヤジ」のイメージではなくなってきています。

読みにくい部分もあったかと思いますが、少しでもサウナの魅力を知っていただき行ってみようと思っただけでしたら幸いです。

そして、今度お会いした際に「どこのサウナ行ってきたよ！」とお話しできましたら嬉しいです。

最後までご愛読いただきありがとうございました。



椎谷ビレッジ (柏崎市)

～個人的ベストサウナシュラン(県内)～

- ・ ななほしサウナ(五泉市)
- ・ サウナ宝来洲:ホライズン(柏崎市)
- ・ 椎谷ビレッジ(柏崎市)
- ・ じよんのび館(西蒲区:旧巻町)
- ・ スノーピーク FIELD SUITE SPA(三条市)
- ・ HeidiGuestHouse:ハイジ(湯沢町)
- ・ VILLAVOIX(長岡市寺泊)

【人生で必ず行きたい施設】

サウナーの聖地
静岡県:サウナしきじ



サウナシュラン殿堂入り
佐賀県:御船山楽園ホテルらかんの湯



※上記2枚は「サウナイキタイ」(sauna-ikitai.com)より画像引用。

バリアフリー体重計
SMOOZER

Yamato



- ◆業界初！
表示部⇔載台ワイヤレス
- ◆見やすい大型表示
- ◆載台高さ25mmの超低床で
載せ降ろしが簡単
- ◆台車スケールとしても活躍
- ◆定価 210,000円～(税別)

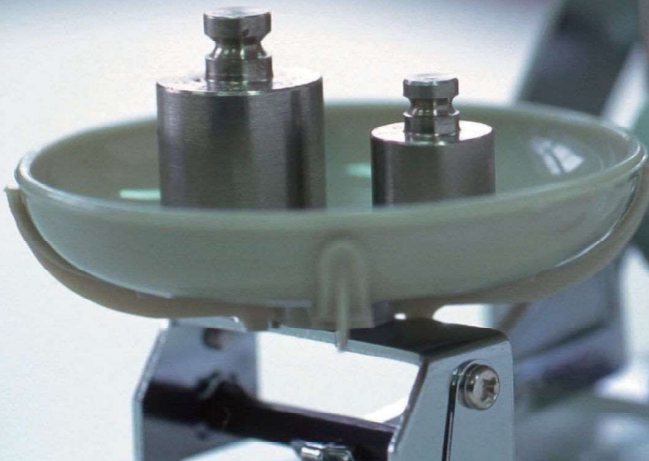
大和製衡株式会社 新潟県総代理店
いつも新鮮な呼吸をしています。

高森コーキ株式会社

本 社 / 〒955-8677 三条市南四日町4-8-18
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

正確なはかりで支える

<https://takahashi-hakariya.com>



金属検出機・X線検査機・包装機器
コンピュータースケール・各種計量器
各種基準器・試験機・校正書類発行

株式 高橋はかりや
会社

〒959-1374 新潟県加茂市矢立5-4
TEL / 0256-52-2121
FAX / 0256-52-7880

あなたの“はかりたい”に応えます

【業務内容】

- ◆計量器の製造、販売、メンテナンス
- ◆計量士代検査、一般検査
- ◆省力化機械の設計・製造、販売、改造、メンテナンス
- ◆各種プラント検査及び材料試験機の校正、メンテナンス
- ◆基準器検査受託（質量、温度、圧力、他）
- ◆JCSS校正（はかり）



JCSS
JCSS 0231

当社は、認定基準としてISO/IEC 17025(JIS Q 17025)を用い、
認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されている
JCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IA Japan)は、
アジア太平洋試験所認定協力機構(APIAC)及び
国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。
当社(当法人、弊社等可)標準室(校正室、試験室等可)は、
国際MRA対応JCSS認定事業者です。
JCSS0231は、当標準室の認定番号です。

株式会社 新潟計量システム

本社 / 新潟市東区小町1丁目14番31号 025-273-1058
上越 / 上越市五智新町1番29号 025-531-0860
<https://niigataks.co.jp/>





「はかり屋」魂をどこまでも

労働人口の減少が進む日本社会
様々な業界・現場で生産性の向上が求められています。
田中衡機工業所も、計量のトータルサービスで、
より効率的なものづくりに寄与していきます。

これからも日本のものづくりを
みなさんと一緒に支える企業であるために

株式会社 田中衡機工業所

新潟 / 東京 / 大阪 / 八戸 / 宮城 / 福岡 / ベトナム

URL <https://www.tanaka-scale.co.jp/>





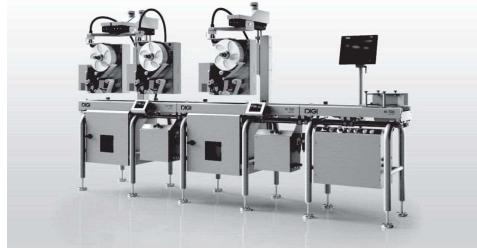
私たちイシダグループは、
世界中のお客様の課題を
革新的に解決し、
安全・安心で豊かな社会の
創造に貢献します。

はかりしれない技術を、世界へ。



株式会社イシダ www.ishida.co.jp

新潟営業所 新潟県新潟市中央区燕竹1-14-16 〒950-0864 TEL.(025)241-0444(代)
長岡サービスステーション 新潟県長岡市大島本町3-1-57 〒940-2112 TEL.(0258)22-5025(代)
本社 京都府京都市左京区望徳院山王町44 〒606-8392 TEL.(075)771-4141(代)



食品工場・製造工場・物流業界様向け機器

あらゆる計量器をベースとした「システム機器」のエキスパート

お客様に最適なサポートが出来るよう、多彩なラインナップを取り揃えています。



株式会社 協立商会

新潟営業所 新潟市中央区鳥屋野345-16 ☎(025)282-3343
長岡営業所 長岡市宝地町浦田311-1 ☎(0258)21-0122
上越営業所 上越市春日新田5-7-29 ☎(025)544-5658
佐渡出張所 佐渡市両津夷3-1 ☎(0259)24-7019
本社 東京都世田谷区給田3-26-19 ☎(03)3326-2151